

# JIS

## 電気絶縁用ワニスクロス類 試験方法

JIS C 2120 : 1999

平成11年 7月20日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS C 2120 : 1992は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、対応国際規格IEC 60394-2, Varnished fabrics for electrical purposes Part 2 : Methods of testとの整合化を図った。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和26.12.27 改正：平成11.7.20

官 報 公 示：平成11.7.21

原案作成協力者：電気絶縁材料工業会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 電気部会（部会長 小田 哲治）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室(☎100-8921 東京都千代田区霞み関1丁目3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

|                     | ページ |
|---------------------|-----|
| 序文                  | 1   |
| 1. 適用範囲             | 1   |
| 2. 引用規格             | 1   |
| 3. 定義               | 1   |
| 4. 試験条件             | 2   |
| 5. 試験数値の丸め方         | 2   |
| 6. 外観               | 2   |
| 7. 厚さ               | 2   |
| 8. 耐油性              | 2   |
| 8.1 A法              | 2   |
| 8.2 B法              | 3   |
| 9. 耐加水分解性           | 4   |
| 9.1 A法              | 4   |
| 9.2 B法              | 4   |
| 10. 耐熱性             | 5   |
| 11. 引張強さ及び伸び        | 7   |
| 12. 伸長度 (バイアステーブだけ) | 8   |
| 13. 引裂き強さ           | 8   |
| 14. 端裂抵抗            | 9   |
| 15. 絶縁破壊電圧          | 10  |
| 15.1 A法             | 10  |
| 15.2 B法             | 12  |
| 解説                  | 14  |